

LGBT
パートナー

子どもの頃の
家族から

男女間
パートナー

親密な関係の暴力を考える 2018

2018年2月17日(土)18日(日)
両日(10:00~16:45)

* サバイバー支援の基礎 2月17日(土)

- ①10:00~11:30 DVとケンカの違い
- ②12:30~14:00 サバイバーが直面するバリア①
- ③14:15~15:45 サバイバーが直面するバリア②
- ☆16:00~16:45 ふりかえり

* サバイバー支援のスキル 2月18日(日)

- ④10:00~11:30 昨日のふり返りとセルフケア
「自分の気持ち」を大事にする
- ⑤12:30~14:00 支援制度の狭間の人たち
(同性パートナーからのDV、親の暴力の成人サバイバー)と弁護士にできること
- ⑥14:15~15:45
自分の中の加害性とのつき合い方
- ☆16:00~16:45 ふりかえり

会場 ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)裏面に地図あります

対象 DV・サバイバー支援に関わる人
市区町村DV担当者、医療関係者、子どもに関わる支援者、民間相談員、施設職員等

参加費 事前振込 2日間通し10000円
1日通し5500円 1コマ2000円

定員 先着40名(要申込)

講師 いくの学園スタッフ・
⑤のみ 堀川智子弁護士 三輪晃義弁護士

申込み方法 FAX または メール

主催 いくの学園 <http://www.ikunogakuen.org>

申し込み締め切り 2018年1月30

< 問い合わせ > 特定非営利活動法人 いくの学園 090-9629-4847 (水曜日12時~17時)
いくの学園は、「大阪府立婦人保護施設生野学園」が前身の民間暴力サバイバー支援団体です。
親密な関係での様々な暴力問題への相談・支援を、当事者の視点を大切に続けています。
2017年4月からこれまでの退所者支援を活かし、生活回復支援事業を立ち上げました。
いくの学園は会費や寄附で運営をしています。活動を支える一員になってください。